

私学助成ニュース Vol.1

2023.6

立命館慶祥中学校・高等学校
私学助成運動協議会
(学校・教職員・保護者会)

今年度は、私学助成署名活動に向け、1家庭3枚の署名用紙を配布させていただきます。各ご家庭、無理のない範囲でのご協力をお願いいたします。また、今年度も署名活動とともに、私学助成の勉強会(対面とWEB併用を予定)や啓蒙活動をしていきます。

将来を担う子どもたちが、学費にとらわれず、安心してよりよい教育を受けられますよう、この運動へのご理解とご協力をお願い申し上げます。



慶祥の私学助成

立命館慶祥は、特定の政治団体と結びつくことなく、学校・保護者会・教職員組合が三者一丸となって活動を行っています。署名活動期間後に署名用紙の集計作業を行い、11月～12月の間に国会・道議会へ請願を行ってきました。

署名は一人では力を発揮しませんがたくさん集まれば、国や都道府県も動かすことができるのです。教育費負担の公私間格差をなくし、子どもたちにゆきとどいた教育を求める私学助成署名活動を通し、署名とともに私たちの思いを国や道へしっかり届けたいと思います。

私学助成について

国や都道府県は、経営基盤を安定させ、質の高い教育を継続的に実施していくために、私立学校の運営費に対して「私学助成」を創設し、補助金を交付しています。

「私学助成」の目的

- ①私学の教育条件の維持向上
- ②生徒等の修学上の経済的負担の軽減
- ③私立経営の健全性の向上



なぜ署名を集めるのか

日本は議会制民主主義の国なので、私たちの要求を訴えるためには、選挙、陳情、または署名運動などによって行政に働きかけるしかありません。

また、請願は憲法第16条に「請願権」として認められた権利でもあります。

授業料の値上げを抑えようとするれば、国や都道府県の公費助成に頼る以外ありません。

補助金の額

私立高校の場合、生徒一人当たり約35万円が補助されています。

これは、就学支援金を除いてです。

本校の場合全収入の6割強を学費(就学支援金を含む)2割強を補助金が占めています。補助金の減額は、教育環境づくりに大きな影響を及ぼしかねません。補助金は署名活動によって支えられ、すこしずつですが生徒一人当たりの単価は毎年増額されています。

助成金の現状

管理運営費補助金の生徒一人当たり単価の推移

	2021	2022	2023
高校	361,700円	365,156円	369,148円
中学	337,451円	342,247円	346,130円

【北海道の授業料等の負担軽減制度】

年収590万円未満程度の世帯の私立に通う高校生に対し、月額最大で35,000円が補助されます。また、保護者の失職等により家計や急変した世帯に対しても、同額補助されます。

私たちの署名活動はこのように生かされています

